



太田川河川事務所

# ゴギ GoGi通信

No. 111



八木地区(広島市安佐南区)



今井田地区(広島市安佐北区)



大前原地区(広島市佐伯区)

成しました。おり、今井田地区は平成23年2月に概

を進めております。写真の八木地区(広島市安佐南区)、毛木地区(広島市安佐北区)、大前原地区(広島市佐伯区)は現在工事を進めて

事業の実施については、再度災害の防止を図るとともに、環境や生態系に十分配慮した整備を計画し、中・上流域の計18カ所において、平成19年度より工事を進めております。

太田川河川事務所では、平成17年9月の台風14号によって床上浸水や、要援護者支援施設(病院、老人ホーム等)の浸水被害が発生した箇所を中心に、堤防整備などの改修事業に取り組んでいます。

暮らしの安心・安全のために、進めています！  
**床上浸水対策特別緊急事業**

みんなの生活を守る大切な事業だよ



毛木地区(広島市安佐北区)

平成23年2月現在、今井田地区のほか筒瀬地区、宇津地区、坪野地区、小原地区で概成。柳瀬地区、大前原地区、下殿河内地区等で工事を進めております。

災害を未然に防ぐため、機能性・安全性を確認

# 祇園水門点検



祇園水門周辺空撮

太田川放水路と旧太田川へ洪水を分派する機能を担う祇園水門と大芝水門は、太田川下流部の河川管理を行ううえで重要な施設で、祇園水門は昭和40年に完成してから45年が経過しています。

洪水時に、適切に施設分派機能を発揮するため定期的な点検により、施設の維持管理を行っているところですが、経年的な劣化による、ゲート内部の腐食が進行していることから、リベット約12,000カ所の打音調査、腐食箇所の計測、溶接状況調査などにより、水門の機能性・安全性について点検を行っています。これらの点検結果をもとに、対策が必要とされた箇所については、速やかに補修を実施し、地域の安全・安心を守っています。

みんなの安全を守ってるんだね!



リベット打音調査の様子



腐食箇所計測の様子



ゲート内調査の様子

# 第2回「小瀬川管理協議会」渇水調整会議を実施

限りある水資源を大切に

小瀬川管理協議会(会長 太田川河川事務所長 阿部徹)は、2月7日、大竹市役所において第2回渇水調整会議を開催しました。小瀬川流域では昨年8月以降続く少雨のため、ダムへの流入量が減少していることから渇水傾向となっており、小瀬川3ダム(弥栄ダム、小瀬川ダム、渡ノ瀬ダム)の貯水量も減少しています。2月7日現在、3ダムの貯水量は19,703千m<sup>3</sup>と平年の約52%の貯水率となっています。このため2月14日午前9時より第2次取水制限(上水5%、工水20%)を実施することとな

りました。小瀬川流域の皆様方のご協力をお願いいたします。



弥栄ダムの様子(平成23年2月1日 撮影)



渇水調整会議の様子

安全を第二に

# 小瀬川の鉄橋撤去工事の概要

小瀬川の広島県大竹市南栄地先から山口県玖珂郡和木町和木地先に架かる使われなくなった鉄橋について、財務省から委任を受け、平成21年度から撤去工事を行っています。工事にあたっては、撤去対象物がJR山陽本線に近接していることから、JR西日本広島支社と事前協議を行いました。5月～6月にかけては準備工事として不発弾調査を行い、7月～8月にかけて光ケーブル移設工事を実施してきました。2月現在、鉄橋上部の撤去工事を実施中です。



鉄橋撤去工事の様子

# 地域のみなさんと一緒に 河川管理を実施しています

草木の資源は、薪やホタ木など色々な面で有効活用できるんだよ。



## 木材資源を有効活用

## 三篠川の樹木を公募伐採



平成19年度から、洪水の流下障害や不法投棄を誘発する恐れのある樹木などを計画的に伐採・処分しています。平成21年度から樹木の伐採については、公募により募った希望者に伐採していただき、その樹木を持ち帰っていただく取り組みを実施しています。希望者は前年からのリピーターが7割を占めるなど、地域からのニーズが高いため、今後も継続的に実施していく予定です。

## 資機材の効率的な運用と地域連携の拡大 除草機械の無償貸し出し

河川敷を利用される方や、地域の皆様が河川の利用に際して実施されている除草作業等への支援策の一つとして、太田川河川事務所が保有する除草機械の無償貸し出しをおこないます。

貸し出しについては、太田川及び小瀬川において活動、除草作業をされる方に限るなどの条件があり、1週間単位での貸し出しとなります。詳しくは最寄りの出張所へお問い合わせ下さい。



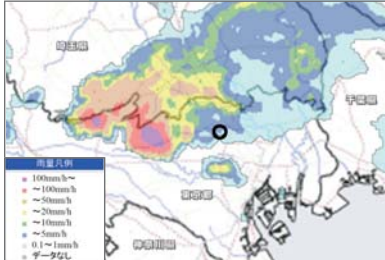
除草作業の様子

- 己斐出張所 ☎082-271-1418
- 可部出張所 ☎082-812-2216
- 太芝出張所 ☎082-237-3404
- 小瀬川出張所 ☎0827-52-2245

# 広島でのゲリラ豪雨の監視・観測を強化 XバンドMPレーダーの設置完了!!

昨今、全国で局地的な大雨や集中豪雨が頻発していることを受けて、XバンドMPレーダーによる監視・観測の強化が進められています。平成22年度から関東、中部、北陸、近畿地方で試験運用が開始されています。XバンドMPレーダーは、従来のレーダーでは観測できなかった、狭い地域での降雨の実況観測や雨域の観測、移動過程の観測ができます。また、観測から情報配信にかかる時間が1〜2分間隔のため、リアルタイムでの情報発信が可能です。中国地方では、今年2月に広島と岡山でレーダーの設置が完了しました。平成23年度からの試験運用開始に向けて準備が進んでいます。

広島市安佐南区牛尾山のXバンドMPレーダー



XバンドMPレーダーによる観測イメージ(関東地方)

## 気象キャスターネットワークの 意見交換会



気象予報士の現地視察の様子

12月4日、気象予報士が防災の現場を知るため、現地視察が行われました。相田砂防堰堤で防災効果とソフト対策について見学され、庄原市の被災現場も視察されました。

また、視察中、に意見交換を実施し、参加者からは「今後の予報に活かしたい」といった声が聞かれました。



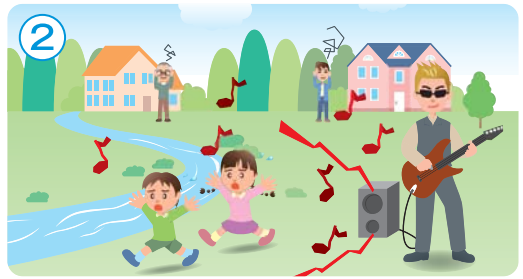
# 河川敷利用マナー8箇条

川を利用するときは、次のことを守り安全で快適に利用しましょう。

① ゴミは持ち帰る(ポイ捨て、不法投棄など)



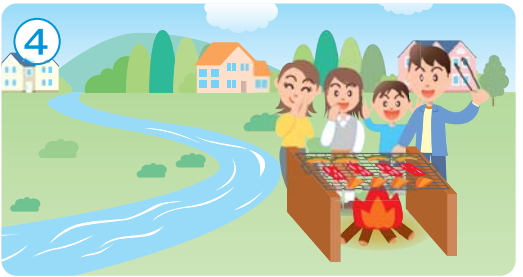
② 迷惑になるような騒音(花火・大声等)を出さない



③ 自動車・バイクは、周辺道路への違法駐車及び堤防上への乗り入れや駐車はしない



④ バーベキューは直火でしない



⑤ 犬の放し飼いやフンの放置はしない



⑥ ゴルフの練習は行わない



⑦ ラジコン飛行機等の使用をしない



⑧ 上記のほか、他の利用者に迷惑を及ぼす行為をしない



## 防災環境学習in大町小学校

太田川河川事務所は、広島西部山系(広島市の一部、廿日市市の一部、大竹市の一部)において、直轄砂防事業として土石流対策を実施しています。また、土石流の危険性や砂防事業の効果等を伝えるため出前講座も行っています。

大町小学校6年生の皆さんは「防災環境学習」として、地域の方々と一緒に武田山に登山し、自然の大切さ、土石流の恐ろしさなどを学んでおり、太田川河川事務所は、12月14日・15日の2日間、土石流について出前講座を実施しました。

1日目は、児童のみなさんに土石流模型実験、3D土石流体験装置を用いて土石流などの話をしました。2日目は、地域の方々の案内による武田山登山でした。児童の皆さんは、朝は厳しい



土石流の恐ろしさについて話を聞いている様子



武田山山頂で地域の方々から植物などの話を聞いている様子

寒さでしたが、全員元気よくコースを歩くことができ、地域の方々から武田山の歴史や、自然について学びました。

児童の皆さんからは、今回の防災環境学習を通じて、自然の大切さや土石流の恐ろしさなどを楽しく学ぶことができた感想がありました。

